



進路便り No.12

令和3年3月22日

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

3月2日、7期生がみなとから卒業しました。感染症対策のため参加者を制限していましたが、厳かな雰囲気の中、卒業生は堂々と立派に答辞を読み上げ、笑顔と涙の中、全員が立派に旅立っていきました。

卒業生の皆さんはこれから「社会人」としての生活が始まります。様々な困難があるとは思いますが、私たちはいつまでも応援しています。そして、「頑張っています！」と笑顔で遊びに来てくれる日を心待ちにしています。

在校生の皆さんも、「立派な社会人」を目指しこれからも準備を整えていきましょう。

障がい者雇用について ～企業が求めること～

本校では、「一般就労」であっても障がい者手帳を使った「障がい者雇用」に向けた取り組みをしています。企業に特性等を理解していただき、配慮を受けながら「働き続ける」ためです。そのためには、本人（家族も含めて）が自分の障がいを受容してオープンにしていることが最初の条件になります。

その上で、就職にあたって企業がどのような人材を求めているかというところ…

「人間性」がよい人と「コミュニケーション力」のある人です。

これは、障がい特性や生産性（知識・技術）よりも重要視されています。就職活動は、企業との信頼関係で成り立っているため、学校もありのままの現状を伝えます。

人間性とコミュニケーション力について具体的に説明すると以下のような内容になります。家庭や学校生活の中で意識し、確実に身につけておきましょう。

①「休まず出勤できる」

- ◆「働きたい」という意欲があり、毎日出勤できる。
- ◆毎日出勤するために体調管理をしている。

②「素直で正直」

- ◆指示や助言を素直に受け入れることができる。
- ◆嘘やごまかし、言い訳をせず正直である。

③挨拶・お礼・謝罪の言葉

- ◆相手や場面に応じた挨拶や言葉づかいができる。
- ◆感謝や謝罪を言葉にできる。

④「報告・連絡・相談」

- ◆必要な報告、連絡ができる。
- ◆わからない時や困った時に確認や質問、相談ができる。

⑤「他人と協力して作業ができる」

- ◆人間関係でのトラブルがない。
- ◆ある程度の共同作業ができる。

在学中の課題は、**卒業後も課題！**
できなくて苦勞するのはあなたです。



春休み中の生活について

卒業すれば、春休みも夏休みもありません。新年度を良い状態で迎えられるよう、具体的な目標を決めて家庭で取り組みましょう。保護者の皆様におかれましても、ご家庭でのご指導、宜しくお願い致します。

①生活リズムを整える

規則正しい食事・睡眠を意識しましょう。適度な運動も心がけてください。

②家の手伝いをする

家での役割は責任感につながります。新たなスキルを身につけるチャンスでもあります。